

**三菱電機カップ第40回宮城県ミニバスケットボール新人大会  
開催要項**

1. 主催 (一社) 宮城県バスケットボール協会
2. 共催 大和町バスケットボール協会
3. 後援 (公財) 宮城県スポーツ協会 宮城県教育委員会  
宮城県小学校長会 仙台市小学校長会 他
4. 協賛 三菱電機株式会社東北支社
5. 期日 【1 round】 (一次・二次予選)  
令和5年2月4日(土) ~ 2月26日(日)  
【2 round】 (決勝トーナメント)  
令和5年4月8日(土)・9日(日)・16日(日)
6. 会場 大和町総合体育館・フラップ大郷・奥松島体育館 他
7. 参加資格
  - ① JBAに登録・未登録に関わらず、チームや選手、コーチの出場を認める。ただし、ルールやベンチマナーを遵守し、健全な子どもたちの育成の大会となるように留意するチームであること。
  - ② 原則1団体1チームの申し込みとする。選手は、小学1～5年生とし、6年生(12歳以上)の出場は認めない。
  - ③ 1チームにつき、コーチ1、Aコーチ1、マネージャー1、Aマネージャー1、選手10名以上15名以内とする。8名及び9名で登録するチームは、その登録人数で参加を可とする。
  - ④ 8名未満で参加の意向があるチームは、近隣のチームと合同チームとしての参加を可とする。
  - ⑤ 選手・指導者とも傷害保険などには必ず加入しておくこと。
  - ⑥ 選手は、保護者が参加同意書を提出した者に限る。
  - ⑦ 宮城県バスケットボール協会の定める大会実施ガイドラインを遵守するチームであること。
8. 試合方法
  - 一次・二次予選として、全出場チームを3～4チームのリーグ戦又はリンク戦を行い、上位16チームを決定する。
  - 決勝トーナメントは、予選上位16チームによるトーナメント戦。

○交流大会は行わない

## 9. 競技規則

○JBAが定める2022年度ミニバスケットボール競技規則による。

○プレーヤーにおいて10名以上で大会エントリーしたチームは、大会当日に10名未満しか試合に出場できない場合や、8名または9名で大会にエントリーしたチームが、試合当日にエントリー数に満たない人数で試合に出場する場合、試合は行うことは出来るが不成立とする。

○マンツーマンディフェンスの基準規則による。

## 10. 参加料

○1チームにつき 5000円

○指定口座に振り込むこと。

○振込は、1月20日（金）までに完了すること。手数料はチーム負担とする。

## 11. 参加申込み

**令和5年1月5日（木）～ 令和5年1月15日（金）必着**

○参加申込書は各地区の運営統括または事務統括にE-mailで送信する。

○各地区で参加申込み状況を集計し、一括して事務局に報告のこと。

○令和4年度にJBA登録しているチームが参加しない場合や、大会日程で、参加できない日がある場合などは、理由を添えて地区統括に報告のこと。

## 12. 代表者会議・組合せ抽選

○1月22日（日）18時 web会議(zoom)

○各チーム1名参加のこと

○組み合わせは、U12部会長・副部会長立会いのもと、競技委員会が責任抽選とする。

## 13. 審判及びマンツーマン・コミッショナー, TO

○審判員及びマンツーマン・コミッショナーはチーム帯同とする。ただし、決勝トーナメント準々決勝からは派遣とする。

○TOはチーム帯同とする。オフィシャル主任（大人）をつけること。

ただし、決勝トーナメント準決勝からは派遣とする。

#### 14. 規律委員会

- 本大会では、競技規則、プレーコーリング・ガイドラインの徹底の観点から、規律案件に係る手続きについて、規律ガイドラインに定める手続きに沿って大会規律委員会で速やかに対応する。

#### 15. 開会式及び閉会式・表彰

- 開会式・・・開催しない
- 閉会式・・・4月16日（日） 14時～ 東松島市奥松島体育館  
※準決勝進出チームが参加
- 表彰・・・男女各3位まで表彰

#### 16. 感染対策について

- ①大会参加当日朝に、指導者、選手、応援する保護者などの体調をチェックし、所定の用紙に記入して、試合会場の受付に代表者が提出すること。
- ②各試合会場の感染対策基準に則って運営を行うため、試合会場への入場制限や感染対策方法などで、異なる対応があることを承知のこと。
- ③感染対策として、マスクを着用し、声を出しての応援は禁止とする。
- ④感染対策協力員は会場責任者からの説明を受けて、選手並びに保護者へ体育館使用に関するマナーや感染予防の徹底を図ること。
- ⑤新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染状況によっては、大会中止や日程の変更があることを承知のこと。

#### 17. その他

- ①公認コーチライセンス取得者は、ライセンス証を必ず携帯すること。コーチライセンス未取得者でも、今後継続して指導する方は、ライセンス取得に努力すること。
- ②男女チームがある場合、コーチ及び審判はそれぞれ重複しないように申し込むこと。
- ③新型コロナウイルスや集団風邪等で試合を放棄せざるを得ない場合、帯同審判・TOは原則割り当て通りに行ってもらうが、その状況にもよるため、会場責任者や運営統括に相談のこと。
- ④試合当日、各試合会場に到着次第、本部にメンバー表を提出すること。
- ⑤体育館の貸与に関わり、会場準備や後片付けへの協力と共に、駐車場で

のマナーや台数制限など会場使用上の注意を遵守し、各チームの責任で徹底すること。守られない場合は、次大会への参加やペナルティがあることを承知のこと。

- ⑥ 感染対策のため、できるだけ大きい体育館を使用しますが、試合面数の関係上、体育館を貸与できるチームは可能日を記入し、貸与に関する条件や制限などあれば必ず記入のこと。また、会場責任者として競技の運営管理と感染対策の指導及び参加者名簿の回収もお願いします。
- ⑦ 試合球は、1 round は各チーム持ち寄りとし、2 round は、大会事務局で用意する。
- ⑧ 大会パンフレットは、各チーム5部を無償で配布する。ただし、大会が始まってからの配布となる場合もあることを承知のこと。その他、必要な場合は一部500円で購入できるものとする。パンフレット代金の支払いは、参加申し込みの口座振り込みと同様とする。
- ⑨ 大会運営に関わる問い合わせなどは、まずは各地区の統括運営責任者に問い合わせること。それでも不明な点がある場合は、各地区統括に問い合わせること。